

iTunesU への参加

2012年9月より、アップル社（Apple Inc.）が提供する『iTunesU』において本学の教育コンテンツを公開した。

1. 『iTunesU』の概要

アップル社が提供する iTunes Store (www.apple.com/jp/itunes) 内の専用エリアに設けられた、世界最大規模の教育コンテンツ無料配信サービス。26 カ国、1000 以上の学校や団体により 50 万以上のコンテンツが配信されており、日本では現在 東京大学、京都大学、慶応義塾大学、早稲田大学、明治大学、中央大学など、国内計 11 大学が参加している。（2012 年 9 月時点）

2. 公開効果

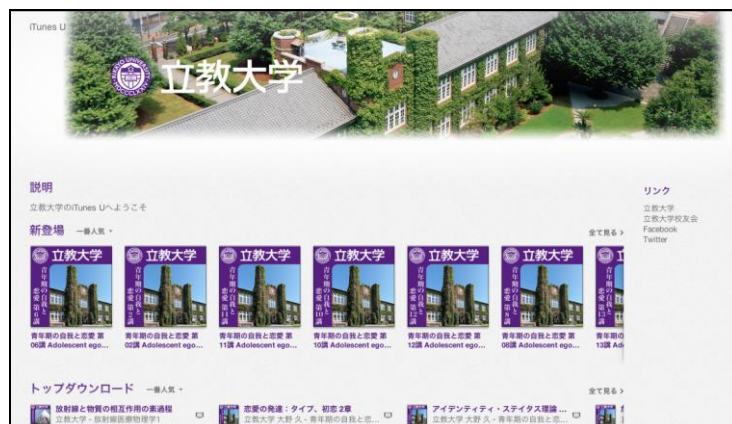
- ・ 知の共有：大学教育の講義を社会の共有資産として一般公開することによる社会貢献
- ・ 教学の質的向上：学生の学力と教育者のレベル向上
- ・ 大学の”見える化”促進：文科省ガイドラインに基づく情報公開の促進
- ・ グローバル化・留学生対策：グローバルプラットフォームへの参加による国際化促進
- ・ 広報効果：入試広報、学生、教職員、OB/OG や一般に対するコミュニケーション手段

3. 配信コンテンツ（2012 年 9 月 4 日 現在）

- ・ 講義動画コンテンツ
「青年期の自我と恋愛」 15 講義 現代心理学研究科 教授 大野久
「放射線医療物理学 1」 1 講義 理学部物理学科 教授 平山孝人

4. 今後の展開

講義や公開講演の動画を中心に、『iTunesU』に公開する教育コンテンツを募集する。講義／講演の撮影や、既存動画のエンコードはメディアセンターがサポートし、新たに加えるコンテンツについては著作権に関する同意書を取り交わした上で随時公開していく。



イメージ図：立教大学 iTunesU